



平成27年度 「福祉学習を考える集い」を 開催しました！

平成27年8月21日(金)に、町内小・中学校の先生や教育委員会の方々を対象に、みだしの集いを開催致しました。

大阪教育大学の新崎国広准教授をお招きし、「学校と地域・家庭をつなぐ福祉教育」をテーマに、『人は必要とされることを必要とする』など、福祉と教育に共通する理念や、地域との連携の必要性などを学びました。

また、特別な時間を持たなくとも、日常生活や授業の中に、福祉学習を取り入れていく実践方法などについても学びました。

これからも、本会では「地域における福祉力の向上」に向けて、学校や地域と連携して福祉学習を推進してまいります。



この事業は、「赤い羽根共同募金」の配分金の一部を活用しています。